

分 類：臨床医学Ⅱ

授業科目名：耳鼻・咽喉・口腔（Otorhinolaryngology）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71633019

開設学期等：第20週～第25週（毎週金曜日1-10時限）

単位数：1

1. 主任教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

2. 担当教員

山田武千代（教授、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6168）

八月朔日泰和（教授、組織細胞学、6056）

板東良雄（教授、機能形態学、6053）

南條博（病院教授、病理診断科、6182）

高野裕史（病院准教授、歯科口腔外科学、6187）

川寄洋平（講師、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

椎名和弘（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

鈴木仁美（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

山田俊樹（助教、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、6171）

中澤操（非常勤講師、秋田県立リハビリテーション精神医療センター・中通総合病院、6171）

高橋辰（非常勤講師、高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック、6171）

宮部結（非常勤講師、6171）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

耳鼻咽喉科・口腔の構造と機能を理解し、耳鼻・咽喉・口腔疾患の症候、病態、診断と治療を理解する。

1) 外耳・中耳・内耳の構造を図示できる。

(3-1)

2) 聴覚・平衡覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。

(3-1,2)

3) 口腔・鼻腔・咽頭・喉頭の構造を図示できる。

(3-1)

4) 喉頭の機能と神経支配を説明できる。

(3-1,2)

5) 平衡感覚機構を眼球運動、姿勢制御と関連させて説明できる。

(3-1,2)

6) 味覚と嗅覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。

(3-1,2)

7) 聴力・平衡・味覚・嗅覚機能検査を説明する。

(3-1,2,3)

8) 滲出性中耳炎、急性中耳炎、慢性中耳炎の原因、診断と治療を説明出来る。

(3-1,2,3)

9) 伝音性・感音性・後迷路性・中枢性難聴の病態を鑑別できる。

(3-1,2,3)

10) 末梢性めまいと中枢性めまいの鑑別と治療を説明できる。

(3-1,2,3)

11) 鼻出血好発部位と止血法を説明できる。

(3-1,2,3)

12) 副鼻腔炎の病態と治療を説明できる。

(3-1,2,3)

13) アレルギー性鼻炎の発症機構を説明できる。

(3-1-1)(3-1-2)

14) 扁桃の炎症性疾患の病態と治療を説明できる。

(3-1,2,3)

15) 喉頭癌の症候、診断と治療を説明できる。

(3-1,2,3)

16) う蝕と歯周病を説明できる。

(3-1,2,3)

17) 気管切開の適応を説明できる。

(3-1,2,3)

18) 鼻副鼻腔、口腔咽頭の悪性腫瘍を概説できる。

(3-1,2,3)

19) 各部位の異物と除去法を説明できる。

(3-1,2,3,5)

20) 顔面頸部外傷の症候と治療法を説明できる。

(3-1,2,3,5)

21) 唾液腺疾患と診断法を説明できる。

(3-1,2,3)

4. 教科書・参考書

TEXT 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(南山堂)、新耳鼻咽喉科学(南山堂)、Otolaryngology-HeadandNeck Surgery(The CV Mosby Company)、Clinicalneurophysiology of the vestibular system、標準耳鼻咽喉科・頭頸部外科学(医学書院)他

5. 成績評価の方法

統一試験、形成試験、レポート、出席、授業態度

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学は、今や国民病と言われる花粉症、2人に1人となったアレルギー性鼻炎、国民の20%～30%が難聴。また、頻度の高い咽頭喉頭頸部などの癌を広く扱う科です。また気道（上・下とも）を扱う科です。加えて脳神経すべてを扱うため、人生の幸福やQOLと深く関係しており、学問的にも解剖学、生理学、生化学、癌研究、薬理学、統計学が重要です。実際の臨床を想定して予習と復習を行うことにより医学への興味が増強します。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	9月25日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：耳鼻咽喉科・頭頸部外科の魅力-脳神経とQOL改善- 脳神経すべてを扱いQOLに深く関係する疾患、癌の治療や再建、気道を扱う重要性を知る。	山田武千代	医学系研究棟4階6講義室
2	9月25日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：鼻アレルギー・鼻副鼻腔疾患の病態と治療 国民病と言われる鼻アレルギーと難治性気道疾患を知る。	山田武千代	医学系研究棟4階6講義室
3	9月25日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：耳科領域の代表的疾患に対する外科的手術	山田武千代	医学系研究棟4階6講義室
4	9月25日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：前庭系の解剖、検査を理解する	椎名和弘	医学系研究棟4階6講義室
5	9月25日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：聴覚の解剖、機能検査 聴覚の解剖と検査を理解する。	高橋 辰	医学系研究棟4階6講義室
6	10月2日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：頭頸部の組織学 喉頭の解剖と生理を理解する。	八月朔日 泰和	医学系研究棟4階6講義室
7	10月2日 (金)	3-4時限	講義	テーマ：頭頸部のマクロ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の解剖を理解する。	板東良雄	医学系研究棟4階6講義室
8	10月2日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：頭頸部癌の診断と治療1 喉頭癌・甲状腺癌	川寄洋平	医学系研究棟4階6講義室
9	10月2日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：頭頸部癌診断と治療2 上・中・下咽頭癌	川寄洋平	医学系研究棟4階6講義室
10	10月2日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：難聴への対応 特に小児難聴への対応を理解する。	中澤 操	医学系研究棟4階6講義室
11	10月9日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：チュートリアルの説明		医学系研究棟4階6講義室
12	10月9日 (金)	3-4時限	自主学习	テーマ：チュートリアルの準備		医学系研究棟4階6講義室
13	10月9日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：めまいの代表的疾患を理解する。	椎名和弘	医学系研究棟4階6講義室
14	10月9日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：顔面神経の解剖、機能検査、疾患を知る。	椎名和弘	医学系研究棟4階6講義室
15	10月9日 (金)	9-10時限	講義	テーマ：唾液腺疾患について	鈴木仁美	医学系研究棟4階6講義室
16	10月16日 (金)	1-2時限	講義	テーマ：頭頸部癌の臨床病理と組織・病理診断、癌の病態について理解する。	南條 博	医学系研究棟4階6講義室
17	10月16日 (金)	3-4時限	全体討議	テーマ：チュートリアルの発表		医学系研究棟4階6講義室
18	10月16日 (金)	5-6時限	講義	テーマ：口腔、咽頭疾患について学ぶ	鈴木仁美	医学系研究棟4階6講義室
19	10月16日 (金)	7-8時限	講義	テーマ：口腔解剖、気道生理、睡眠時無呼吸を理解する。	川寄洋平	医学系研究棟4階6講義室

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
20	10月 16日 (金)	9-10 時限	講義	テーマ：う蝕と歯周病の病態と治療について理解する。	高野裕史	医学系研究棟4階6講義室
21	10月 30日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ：異物症の病態と治療	宮部 結	医学系研究棟4階6講義室
22	10月 30日 (金)	3-4 時限	講義	テーマ：嚥下障害の原因と病態、治療について理解する	宮部 結	医学系研究棟4階6講義室
23	10月 30日 (金)	5-6 時限	講義	テーマ：喉頭の解剖、生理	山田俊樹	医学系研究棟4階6講義室
24	10月 30日 (金)	7-8 時限	講義	テーマ：喉頭の機能と疾患を学ぶ	山田俊樹	医学系研究棟4階6講義室
25	10月 30日 (金)	9-10 時限	試験	テーマ：形成評価	川崎洋平	医学系研究棟4階6講義室